

第21回（平成22年度第4回）美浜区地域福祉計画推進協議会 議事要旨

- 1 日 時 平成23年3月18日（金） 午後4時00分～午後5時40分
- 2 場 所 美浜保健福祉センター 4階 大会議室
- 3 出席者（委員）
飯野委員、五十嵐委員、小椋委員、近藤委員、鈴木委員、高橋委員、鳥越委員
長岡委員、新山委員、蛭川委員、平島委員、平野委員、別所委員、堀内委員
松尾委員、村社委員（16人）
(事務局)
美浜保健福祉センター：井谷所長
美浜区高齢障害支援課：野崎課長補佐、秋葉係長、水野主任介護福祉士
千葉市地域福祉課：及川係長、大下主事
千葉市社会福祉協議会美浜区事務所：高山所長、山崎主任主事
(傍聴人 なし)

4 議題

- (1) パブリックコメント実施結果について
- (2) 第2期美浜区地域福祉計画の内容確定について
- (3) その他
 - ・平成22年度の推進協議会活動報告について
 - 他

5 議事の概要

- (1) パブリックコメント実施結果について
平成23年1月15日（土）～平成23年2月14日（月）において実施された、千葉市および各区地域福祉計画のパブリックコメント手続きの実施結果について、事務局より説明を行った。
- (2) 第2期美浜区地域福祉計画の内容確定について
パブリックコメント手続きの実施結果を受けての計画内容の変更修正の有無について、また、前回会議（平成22年11月26日開催第3回会議）以降に、計画書の文言等の修正や追加したイラスト・表・資料等について事務局より説明を行うとともに、今回の区推進協議会の開催の前に区推進協の委員長・副委員長、3つの検討グループの座長と事務局による会議（グループ長会議）を開催し、パブリックコメント実施結果後の計画案の内容について、確認を受け了承を得られたことを報告した。
- (3) その他
 - ・平成22年度の推進協議会活動報告について
今回の会議終了後、平成22年度の4回の会議および計画策定の作業部会であるグループ会議開催状況をまとめ、策定された第2期美浜区地域福祉計画等の資料を添え、委員長および副委員長から区長へ報告することを事務局から伝えた。
 - ・その他

来年度の区推進協議会の活動のあり方について、推進協議会はこれまでのように情報交換だけではなく、地域で計画の実践が進められるよう、これからの推進協議会のあり方について議論する必要性について意見が出された。

6 会議経過

(1) 開会

議題 (1) パブリックコメント実施結果について

委員長：パブリックコメント実施結果について、事務局より説明をお願いします。

事務局：—千葉県および各区地域福祉計画のパブリックコメント手続きを実施した結果、市計画や他区の計画については、意見があったものの、美浜区の計画については意見が無かったことを報告する。—

委員長：このパブリックコメントについて、何か意見はございますか？

委員：意見（美浜区計画には）が何もなかったとのことですが、計画が完璧なのか住民の関心が無かったのか疑問ですので、住民にこの計画の内容を広くよく知ってもらう方法とか、また、このパブリックコメントの意見の求め方というものを、行政には是非工夫してもらいたいと思います。

委員長：市の計画についての、反響とか、意見などについてはいかがでしょうか？

事務局：市計画については20件ほど、他区の計画については3件ほど意見がありました。市の計画についてですが、いずれの意見も計画の中身というよりは、計画の進め方についての意見が多く見られました。これらの意見については、後ほど、市の考えと計画への反映というものについて、分科会会長（社会福祉審議会 地域福祉専門分科会）の了承をいただき、公表させていただきます。

(2) 第2期美浜区地域福祉計画の内容確定について

委員長：第2期美浜区地域福祉計画の内容確定について、事務局より説明をお願いします。

事務局：—パブリックコメント手続きの実施結果、美浜区の計画についての意見が無かったことから、計画内容の変更や修正は無かったことを報告する。また、前回会議（平成22年11月26日開催第3回会議）以降に、計画書に追加した区長と委員長のあいさつ文、イラスト・表・資料や、文言等の修正について説明を行うとともに、これら計画の追加、修正等については、パブリックコメント手続きの実施結果を踏まえ、今回の区推進協議会の開催前の2月28日に、委員長・副委員長、3つの検討グループの座長と事務局による会議（グループ長会議）を開催し、この計画内容について確認を受け了承を得たことを報告した。—

委員長：この区福祉計画の区長あいさつ文に、区長の個人名が入っていませんが、市の計画には、千葉市長の個人名が入っています。これはどういうことかご説明願います。

事務局：これは市長と区長の立場の違いですが、市長は選挙で選ばれた個人ですが、区長は、他の市職員の役職と同様に、市の職員の役職の名前でして、市の文書においては、市長は個人名を記載しますが、それ以外の役職では個人名を記載しません。これと同様の扱いとしたものです。

委員：これ（計画書）は、何部作成するのですか？

事務局：計画書は、約350部ぐらいを予定しています。実際に周知用に使用するものは、自治会の回覧の単位ほどの数の、配布用リーフレットの作成を予定しています。

計画書は、図書館、公民館等の公共施設での閲覧用として作成します。

（3）その他

・平成22年度の推進協議会活動報告について

委員長：平成22年度の推進協議会活動報告について事務局より説明をお願いいたします。

事務局：－ 今回の会議終了後、平成22年度の4回の会議および計画策定の作業部会であるグループ会議開催状況と内容をまとめたうえ、策定された第2期美浜区地域福祉計画と本年度に作成された広報誌「美浜区地域福祉計画推進協議会だより」を添え、委員長および副委員長から区長へ報告することを伝える。－

委員長：区長への報告を行うときに、何か伝えてほしいということがありますか？

委員：いついつ会議をやりましたという事より大事なのは各委員からどんな意見が出たかということで、ここで皆さんが議論したことを、それを上へ伝えていただきたい。

委員長：今まで出た議論の要点は、伝えたいと思います。

委員：それと、これは要望ということですが、これからは計画の推進や実施ということに移りますので、その体制というものをどうするか、どう実施していくか、推進協議会の要綱の改正を含めて、推進協議会の位置づけというものをどうするのか、はっきりしていただきたいと思います。

・委員長が配布した参考資料「各自が備える安全カード」について

委員長：－ 配布資料である、急病、災害時に備えて、血液型、緊急連絡先、かかりつけ病院、病歴を記載したカードを、救急隊等が発見し易くするために冷蔵庫等にカプセルに入れ保管しておく「安全カード」について説明。－

全会：－ 委員長の資料に基づき、地域で実践されている類似の取組みについての話合いや、意見交換等を行い、地域に高齢者が増えているのでよい取組みとの意見が占める。－

・その他

委員長：その他、何か身近な話はありませんか？最近、「市政だより」で自治会の無い地域にきるだけ作るよという記事がありましたが、自治会の結成率などについてはどうでしょうか？

全会：－ 自治会を通じての市の情報伝達や「市政だより」の配布方法の問題を含め、地域での自治会の結成の必要性についての意見交換、また、地域の災害時の取組みや、災害時の社協などでの災害ボランティアの登録を進めるべき等の意見が出される。－

・その他（今後の推進協会議について）

委員：推進協議会を継続するにあたって、これまで第2期計画の策定をするということで進めてきたが、協議会を継続する主旨を明確にしなければ、なぜ集まるのか意味が無

と思います。

委員 長： 市のほうでは、いかがですか？要綱（推進協議会設置要綱）など変更するとか見直すということはあるのですか？

事務 局： 要綱につきましては、若葉区において以前から、プラットホームだけでは計画が進まないという議論があり、前回の推進協議会会議において、来年の推進協議会についてどうするかと言うことを議論し、計画を作り実践する段階に来ているので、要綱を変えて実践に役立つような推進協にしなければならないという提言をまとめ、次年度の推進協議会へ申し送りすることとなっており、事務局でもその話を受けて、推進協において実践を働きかける広報啓発等ができないか検討しているところで、目途が立ちましたら要綱の変更も考えなければいけないと考えております。

委員： 委員がそれぞれ地域で活動しているわけで、それらを持ち寄って、福祉計画へどう取り込んだらよいのかと進めてきたのであり、それを具体化するためたとえば区連協で議論するというは大変な課題であり、他の区でいい意見がでたからと言うのではなく、美浜区でも1度きちんと議論すべきではないかと思います。

事務 局： 若葉区でこのような意見が出たからといって、6区が一律に要綱を変えようということではありません。美浜区では、美浜区の推進協の中でいろいろな意見があると思います。まず、区の実態に合わせて、会として議論をして1度結論を出すということが第1ステップであると考えます。

委員： 推進協議会で要綱を変えられるということですか？

事務 局： 推進協で要綱を変えるものではありませんが、推進協の皆さんで議論をしていただき、総意として（要綱を）変えたほうがよいという結論になれば、事務局で変える作業をするということです。

委員： 新しい推進協議会で、ぜひやってもらいたいと思います。どうやって（計画を）進めるかということが問題で、今の推進協議会ではそれが難しいと思います。

—その他、美浜保健福祉センター井谷所長から、推進協議会委員への本年の活動に対するお礼の挨拶をするとともに来年度の推進協委員の選出方法について、各団体へは推薦依頼により、また、公募による委員募集について説明する。—

委員 長：あと無ければ、閉会とします。ありがとうございました。 (会議終了)

参考：配布資料

- (1) 次第（配布資料一覧）
- (2) 地域福祉計画推進協議会委員名簿
- (3) 第21回 美浜区地域福祉計画推進協議会席次表
- (4) 平成22年度 美浜区地域福祉計画推進協議会活動報告概要
- (5) 第2期 美浜区地域福祉計画
- (6) 「各自が備える安全カード」（委員長配布資料）